

平成6年度前期学生大会議題

1. 所信表明
2. 自治委員会
3. 新聞会
4. 東薬祭運営委員会
5. 体育祭実行特別小委員会
6. 新歓祭実行委員会の独立について
7. 駐車場問題
8. 平成5年度決算報告
9. 平成5年度監査報告
10. 平成6年度予算案

一、所信表明
学生の意見を取り上げ、要求を実現させることで個々における学生生活の向上が望めりよくするものと考えます。学生一人一人の意見に基づく自治会活動ができるよう最善を尽くしていきたいと考えております。

二、自治委員会
自治委員会は、一般自治会員、すなわち全ての学生と、学生自治会とを直接つなぐ委員会として、学生の立場に立った活動を行っていきたいと考えています。一年間よろしく

三、新聞会
本年度も新聞会では原則として月に一度「東京薬科大学新聞」と発行する予定です。又、紙面の充実を図るために生の皆さんに御協力ををお願いすることがあると思います。その際には、どうかよろしくお願いいたします。

四、東薬祭運営委員会
四月に免足し、当委員会の活動も十一月の本番に向けて準備が進んでいます。今年度は東薬祭を十月十九日(水)に開催いたします。

五、体育祭実行特別小委員会
今年度も体育祭期間を三日間にとし、音楽祭・講演会他、特別企画を予定しております。

六、新歓祭実行委員会の独立について
多摩ニュータウンの開発により住む森を奪われていく人々がいたが、先祖伝來の「化け学」を復興させ、人間たちに必死で対抗していく姿をコメディーで描いた作品である。

東京薬科大学新聞発行所 東京薬科大学新聞会 責任者 遊佐めぐみ

七月号

東京薬科大学新聞

学生大会目前!

今年の議案はこれだ!

学生大会の議案書の大意は以下の通りである。

学生の意見を取り上げ、要求を実現させることで個々における学生生活の向上が望めりよくするものと考えます。

くお願いします。

くお願いします。

毎年恒例の種目に新しい種目も加わり、皆様により楽しんでも頂けたらと思います。我々委員一同、一致団結して頑張りますので、皆様の御協力の程、宜しくお願ひいたします。

新歓祭実行委員会は、現在執行委員会下の特別小委員会に位置しています。しかし当委員会は、ほぼ年間を通して活動し、また、他の委員会・特別小委員会に比べ多額の予算を使用しています。このため特別小委員会より独立し、活動面・予算面において円滑に活動していくようにしたいと思います。

まず、六号議案の新歓祭実行委員会についてだが、独立によって生じるメリットが不鮮明であると思われる。この点についての説明が必要だろう。

次に七号議案の駐車場問題の件についてだが、これは車で通学する学生の生活に大きな影響を及ぼす問題だ。しかし、議案書に不明な点が多く、異なる説明が求められる。

毎年学生大会への学生の無関心が目立つ。自治会活動の基本方針を決める学生大会への参加は、自治会会員の義務であり、権利である。多くの学生に参加してもらいたい。

平成狸合戦

ほんぽこ

合唱団定期演奏会

学術スポーツ大会

生協まつり

去る六月二十六日(日)に学術部門主催によるスポーツ大会が行われた。所属する八ヶ研究部・普段運動する機団体が、バケットボール・ドッヂボール・玉入れに分かれて優勝を競った。優勝は生物つまみ生物のコピーヒアリ。

去る六月二十二日、二十三日、二十五日に生協祭が行われた。二十三、二十四日にコロナウンド行なわれた緑日では、絶代の人達の作る白玉・クリープ・ジユースが光り出され、多くの学生でにぎわっていた。甘いものが多かつたせいか客の多くは女子であった。

二十五日はカフェテリア・モグにおいてビアホールが開催された。安いにくの聲空であつたがたくさんの学生が来場し、ジャズ研究部の生演奏に耳を傾け、アトラクションを観ながら、ビアガーデンで楽しいひとときを過ごした。

総売上金は、四十四万五千円となり、このうち純益金はユニセフ・ビース・ナウ・ヒロシマに募金される。

劍なのは一方的に戦っている

タヌキだけで、一生懸命頑張る割には何の成果もあげられない。

笑いといつても皮肉やギャグの笑いではない。タヌキたちの健気だが胸天気でマヌケな部分についつい笑ってしまうのだ。

見終わった後に純粋な感動を味わえるのは、作曲者の訴えが素直に伝わってくるからだろう。アニメであるから、シリアルでないから大人向きではないというのは、あまりにも短絡的である。

七月十六日から一般公開されるこの映画は、十分に大人の鑑賞に耐える作品で、その鑑賞料に耐える作品でも短絡的である。

クローン技術に期待がかけらる個体差があるからである。この個体差による実験データの誤差を解消できるものとしてクローン技術は動物実験の精度を大幅に高めることのできる有力な手段である。しかし技術上の問題点が多く、実用される段階にはまだ及んでいない。だが近い将来、このクローン技術が動物はおろか、人間のコピーヒアリをも可能にするような気がする★特定の職業分野において優れた素質のある人間のクローンを作り、権力者がこのクローン人間を頭脳明晰、創造性豊かな科学者。勤勉で有能、しかも従順なる労働者。忠節で勇猛果敢な兵士。これらクローン団体の生産★現在の技術水準や社会常識からすれば、これらは単なる絵空事にすぎない。にも関わらずこうして論じる理由は、我々が意識しないうちに現実がこの空想に近づきつつあると感じられるからである。

数ある実験の中でも、動物実験でのデータほどバラツキの出るものはない。なぜなら動物の種に対する感受性には個体差があるからである。なぜなら動物の種に対する感受性には個体差があるからである。なぜなら動物の種に対する感受性には個体差があるからである。なぜなら動物の種に対する感受性には個体差があるからである。

数ある実験の中でも、動物実験でのデータほどバラツキの出るものはない。なぜなら動物の種に対する感受性には個体差があるからである。なぜなら動物の種に対する感受性には個体差があるからである。なぜなら動物の種に対する感受性には個体差があるからである。

薬味

